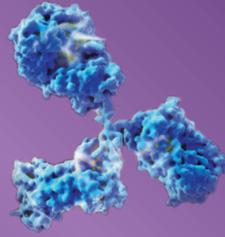


最強タグ HiBiT



細胞を紐解くための、
次世代タンパク質解析タグ

HiBiT 導入のための3つのアイテム



ウェビナー

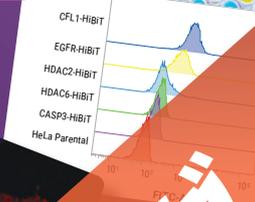


クイックスタート
ガイド



プレートリーダー
レンタルプログラム

ノックイン細胞も利用可能! → 4ページ



細胞アッセイ
・イメージング
まで

ひとつのタグで
標的タンパク質を
全方向解析!

HiBiT タグ

従来のエピトープタグ

In Vitro
実験から

	抗体検出能 (WB, IP)	細胞ベース アッセイ
HiBiT タグ	◎ 高感度	◎ 簡便 & 高感度
従来のエピトープタグ (FLAG®, Myc, HA など)	○	×

これからのタグ

HiBiT タグによる タンパク質全

エピトープ タグとして

生化学 &
in vitro 実験
にも!

抗体による免疫検出法

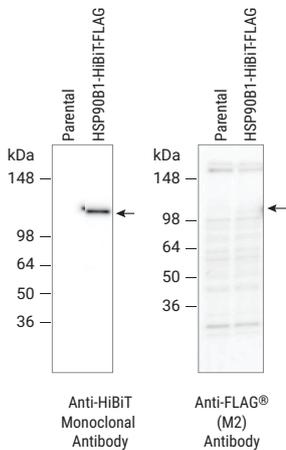
- ウェスタンブロッティング
- プルダウンアッセイ
- 細胞蛍光免疫染色
- FACS
- 精製



●プルダウン

CRISPR で HiBiT ノックインした細胞を用いたプルダウンの効率比較

HiBiT-FLAG® を HSP90B1 の内在ローカスに CRISPR ゲノム編集でノックインし、各エピトープ抗体を用いてプルダウンを行った。



高感度

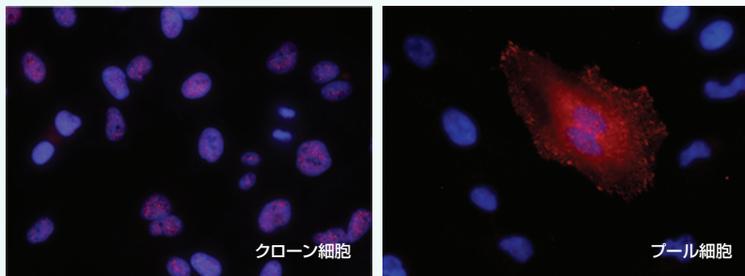


●ウェスタンブロッティング

Anti-HiBiT Monoclonal Antibody を用いたウェスタンブロット検出と FLAG® タグ抗体との比較

HeLa 細胞において HSP90B1 に HiBiT + FLAG® タグを C 末端に内在的にタグ付けした。細胞プールのライセート (10 µg) を SDS-PAGE で分離し、PVDF 膜に転写後、1 µg/ml Anti-HiBiT または 10 µg/ml Anti-FLAG® 一次抗体および二次抗体、ECL 基質を用いてウェスタンブロッティングを実施した。

●蛍光免疫細胞染色



CRISPR で HiBiT ノックインした HeLa 細胞の抗 HiBiT 抗体の蛍光免疫細胞染色像

HiBiT タグを付加した内在レベルの各標的タンパク質、SMARCA4 (核フィブリル; クローン細胞: 左図)、VCL (局所接着、膜、細胞骨格; プール細胞: 右図) を Anti-HiBiT mAb を用いた免疫蛍光染色 (赤) および核を Hoechst 染色 (青) で検出した。

FLAG® は Sigma-Aldrich (Merck) 社の登録商標です。

● Anti-HiBiT mAb

抗 HiBiT 抗体

製品情報は 4 ページ参照

抗体で 見る

HiBiT 付加
標的タンパク質



クイックスタート
ガイド



プレートリーダー
レンタルプログラム



HiBiT ウェビナーでは上記のタンパク質解析アプリケーションに加え、エクソソーム

は HiBiT 一択!! 方位解析アプリケーション



NEW

細胞
イメージャー

発光タグとして

細胞実験
(アッセイ、イメージング)
&
スクリーニング
に最適

発光で 測る・見る

LgBiT
NanoLuc® 発光酵素由来の大断片

その他の HiBiT 検出試薬

- Lytic Detection System
- Extracellular Detection System
- Blotting System ほか

製品情報は 4 ページ参照

HiBiT

NanoLuc® 発光酵素由来の
小断片 [11 アミノ酸]

HiBiT ベクター

製品情報は 4 ページ参照

HiBiT と LgBiT の特異的な結合により発光酵素活性が再生。フリマジン添加により発光。

- HiBiT 融合用ベクター
- PCR による HiBiT 配列導入
- CRISPR ノックイン

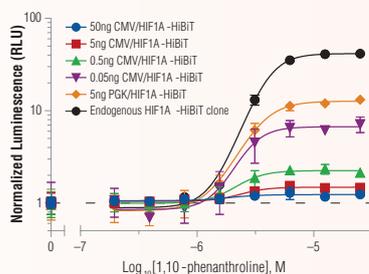
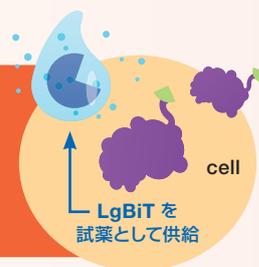


※発光測定装置の無償レンタルサービスについては弊社までお問合せください。



酵素断片相補アッセイ法

- 細胞内タンパク質の定量
- 細胞外タンパク質 (受容体、分泌タンパク質) の定量
- 発光プロットング



● トータルタンパク質定量

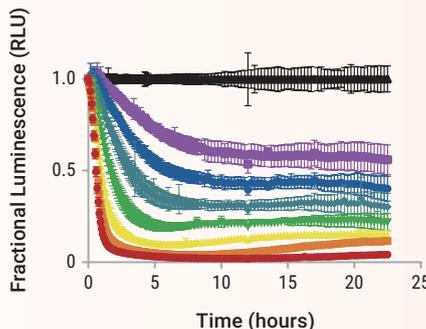
発現法による分解抑制誘導の応答性の違い

HeLa 細胞に CMV または PGK プロモーターを含む HIF1A-HiBiT 発現コンストラクトを一過的にトランスフェクションまたは CRISPR/Cas9 により内在ローカスに HiBiT を導入し、1,10-フェナントロリンによる応答性を調べた。

- リアルタイム細胞アッセイ & イメージング



● 細胞内タンパク質の経時的定量

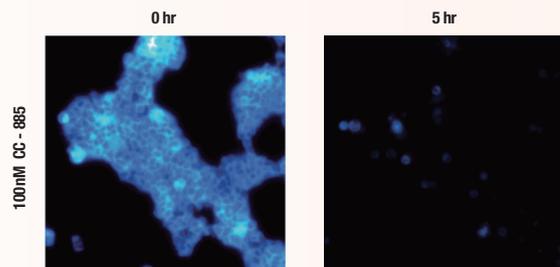


MZ1 μM

- 1
- 0.333333
- ▲ 0.133333
- ▼ 0.053333
- ◆ 0.021333
- 0.008533
- 0.003413
- ▲ 0

PROTAC 処理後の
内在性 HiBiT-BRD4 の
分解カインेटクス

HEK293 LgBiT Cell Line の内在 BRD4 遺伝子座に HiBiT を挿入した。Nano-Glo® Endurazine™ substrate を含む CO₂ 非依存性培地中で様々な濃度の MZ1 で細胞を処理した。発光は GloMax® Discover マイクロプレートリーダーでリアルタイムに測定した。



タンパク質分解
誘導剤添加による
HiBiT タグタンパク質の
分解イメージング

HiBiT タグ付き GSPT1 を内在発現する HEK293 細胞 (LgBiT を安定発現) を CC-885 デグレート剤で処理した。その後、Nano-Glo® Vivazine™ を添加し、5 時間にわたり GloMax® Galaxy (詳細については別途お問合せ下さい) でイメージングを撮影した。

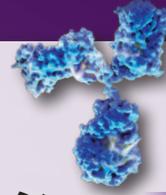
発光細胞
イメージングも!

● ウイルス感染アプリケーションなどもご紹介いたします (動画 QR コードは 4 ページ参照)。

最強タグ HiBiT をはじめよう!



最強タグ HiBiT ウェビナーシリーズ



基礎編

テクノロジー概要とアプリケーション



応用編
1

抗 HiBiT 抗体登場!
タンパク質解析アプリケーション完成



応用編
2

細胞内での真の挙動を追跡できる
タンパク質解析ツール



応用編
3

エクソソームから細胞融合、標的細胞死
最新アプリケーションまで



CRISPR ゲノム編集法により内在遺伝子ローカスに HiBiT を
ノックインした細胞株をご利用いただけます!

細胞リスト (PDF) については QR コードよりご確認ください。



製品案内

製品名	カタログ番号	サイズ	定価 (¥)
HiBiT 検出試薬			
Nano-Glo® HiBiT Lytic Detection System	N3030	10 ml	35,000
	N3040	100ml	190,000
Nano-Glo® HiBiT Extracell Detection System	N2420	10 ml	38,000
	N2421	100 ml	230,000
Nano-Glo® HiBiT Blotting System	N2410	100 ml	47,000
NanoLuc® 検出試薬			
Nano-Glo® Live Cell Assay System	N2011	100 回分	36,000
	N2012	1,000 回分	231,000
Nano-Glo® Endurazine™ Live Cell Substrate	N2570	0.1 ml	39,000
Nano-Glo® Vivazine™ Live Cell Substrate	N2580	0.1 ml	39,000
Nano-Glo® Extended Live Cell Substrate Trial	N2590	0.2 ml	50,000

製品名	カタログ番号	サイズ	定価 (¥)
抗体 & コントロールタンパク質			
Anti-HiBiT Monoclonal Antibody	N7200	100 µg	86,000
	N7210	5 x 100 µg	400,000
Anti-LgBiT Monoclonal Antibody	N7100	100 µg	73,000
HiBiT Control Protein	N3010	100 µl	45,000
ベクター			
pBiT3.1-N [CMV/HiBiT/Blast] Vector	N2361	20 µg	92,000
pBiT3.1-C [CMV/HiBiT/Blast] Vector	N2371	20 µg	92,000
pBiT3.1-secN [CMV/HiBiT/Blast] Vector	N2381	20 µg	92,000
pFC37K HiBiT CMV-neo Flexi® Vector	N2391	20 µg	92,000
pFN38K HiBiT CMV-neo Flexi® Vector	N2401	20 µg	92,000
pFN39K secHiBiT CMV-neo Flexi® Vector	N2411	20 µg	92,000
LgBiT Expression Vector	N2681	20 µg	102,000
ViaScript™ LgBiT mRNA Delivery System	NE1130	10 プレート分	55,000

日本語 Web site : www.promega.co.jp

テクニカルサービス • Tel. 03-3669-7980 • E-Mail : prometec@jp.promega.com

プロメガ株式会社

本社 〒103-0001
東京都中央区日本橋小伝馬町1-5 PMO日本橋江戸通
Tel. 03-3669-7981

大阪事務所 〒541-0051
大阪市中央区備後町4-1-3 御堂筋三井ビルディング
Tel. 06-6202-4581

※製品の仕様、価格については 2025 年 1 月現在のものであり予告なしに変更することがあります。

販売店